

富士市ブランドメッセージラジオドラマ

「いただきへの、はじまり」を 放送します！

富士市ブランドメッセージ「いただきへの、はじまり富士市」をより身近に感じていただくため、ラジオドラマ番組を制作しました。制作には、ラジオエフで活動している「ラジオエフ部」の中学生と高校生が携わりました。ぜひ、お聞きください。



問合せ／シティプロモーション課 ☎55-2958 ☎51-1456 ✉so-citypro@div.city.fuji.shizuoka.jp

ブランドメッセージとは

ブランドメッセージ「いただきへの、はじまり 富士市」は、海拔0メートルから富士山までを市域に持つ日本で唯一のまちという、富士市のオンリーワンの魅力を表現した言葉です。



ラジオドラマのあらすじ

主人公の松岡比奈は東京で働く28歳。保育士として働きながら充実した日々を送っていました。自分の夢に向かって頑張る同僚の姿を見て、比奈も夢について考えるようになります。挫折と葛藤の中で、自分の夢を見つけた比奈が、夢をかなえる場所として思い浮かべたのは故郷の富士市でした。そんな夢を「いただき」として目指す、比奈の「はじまり」の物語です。

ラジオドラマを聴くには

- ①ラジオエフ(FM 84・4メガヘルツ) 放送日時／7月12、23日 (土・日曜日を除く) 19時～19時10分
- ②市ウェブサイト 公開日／7月24日(土)



制作の過程

4月3日(土)ブランドメッセージのワークショップを実施
市は、番組の制作に先立ち、富士市ブランドメッセージへの理解を深めてもらうために、ワークショップを実施しました。



ワークショップでは、部員たちが自分の思う富士市の魅力について話し合いました。市内で暮らしていると感じつかない「当たり前」が、実は富士市オンリーワンの魅力であることに気づくなど、富士市のよさを再認識する場面もありました。

4月29日(木・祝)、5月1日(土) 読合せ・収録

配役は全てラジオエフ部が演じています。収録前に、台本の読合せや、細かい演技の打合せが行われました。中学・高校生とは思えないほど社会人の役を演じきっていて、迫力のある演技でした。部員の皆さんは感染症対策をしっかりと行いながら、収録に臨みました。



「ラジオエフ部」とは

富士・富士宮市に在住、在学の中学生と高校生が、自分たちでラジオ番組を制作して放送する学校外の部活動です。現在、12人で活動をしています。



ラジオエフ部の皆さん



主人公の松岡比奈を演じた 荻内 琴莉さん (富岳館高校3年)

夢に向かう比奈に自分を重ねて分と10歳離れています。配役が決まった直後は、大人を演じなければいけないと思っていましたが、台本を読み込んでいく中で、比奈と自分自身「夢」を持っているという点でとても似ていることに気づきました。夢に向かって頑張る比奈に自分を重ね合わせることで、自分らしく演じることができました。ぜひ多くの皆さんに聞いてほしいです。